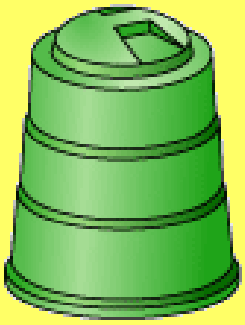
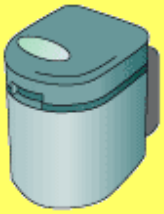
生ごみ処理機等使い方ガイド

～主な生ごみ処理機等～

密封発酵容器



コンポスト容器



電動式処理機

生ごみ処理機等を使って、生ごみを堆肥化すれば、
ご家庭から出る生ごみを減らせるのはもちろん、
作った堆肥を畑や庭、プランター等で活かせます！
地球にも自分にもうれしい「生ごみの堆肥化」！
ぜひ、やってみませんか♪

～目　次～

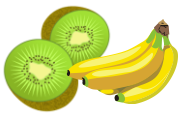
	ページ
① 堆肥化しやすいもの、しにくいもの ・・・	1
② 密封発酵容器の使い方 ・・・	2
③ コンポスト容器の使い方 ・・・	3
④ 電動式処理機の使い方 ・・・	4
⑤ よくあるご質問 ・・・	5

ごみ減量マスコットキャラクター
ごみ袋星人 フックン

① 堆肥化しやすいもの、しにくいもの

○ 堆肥化しやすいもの

野菜くず


果物の皮

ごはん

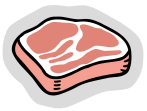
パン

小麦粉

きな粉

茶殻

コーヒー粕


肉

魚
（内臓は要加熱）

△ 堆肥化しにくいもの

玉ねぎ・にんにくの皮

防腐剤付の果物の皮

とうもろこしの皮・芯

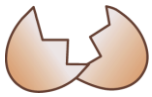
落花生・栗の殻

果物の種・芯

生米

肉・魚の骨

魚介類の殻


卵の殻

剪定枝

硬い雑草・枯葉

※大量に入れるとかさが増えるため、量を加減しながら入れましょう。

× 入れてはいけないもの

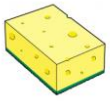
錠剤等のケース

ビニール

ラップ

輪ゴム

腐った生ごみ


スポンジ

吸殻

割箸・爪楊枝・串

ティーバッグ
（中の茶殻はＯＫ）

② 密封発酵容器の使い方

【設置場所】気温の影響を受けづらく、直射日光が当たらない風通しの良い所
（屋内外問わず）

① 生ごみは水を切り、できるだけ早く容器に入れます。

※大きいものは小さく切って入れてください。

② 生ごみを入れる度に、ボカシをまんべんなく振りかけます。

※生ごみとボカシはかき混ぜないでください。

※ボカシの量の目安　夏場…大さじ２杯（20g）／生ごみ１kg
冬場…大さじ１杯（10g）／生ごみ１kg

③ 空気や水分を抜くために、内蓋をして重石を置きます。

④ 外蓋の真ん中を片手で押さえながら、外蓋の端を浮かせて、ガスを抜き、しっかり密閉します。

⑤ 容器の底に液肥が溜まったら、コックを開いて抜きます。
また、時々④の要領でガスも抜いてください。

※液肥は 500～1000 倍に薄めることで、肥料として使えます。

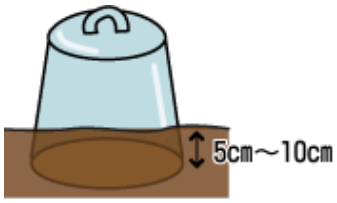
⑥ 容器がいっぱいになったら、日の当たらない所で熟成させて、**堆肥完成**です。

※熟成期間の目安　夏場…２週間程度　冬場…１ヶ月程度

ここでは一般的な使い方を紹介しています。詳細につきましては、
購入された機器に付属している取扱説明書等をご参考ください。

③ コンポスト容器の使い方

【設置場所】日当たり・風通し・水はけの良い所（屋外）



① 容器が入るサイズで深さ５～10cm 程度の穴を掘り、容器を埋めます。

② 底に３cm くらい米ぬかを入れて、その上に雑草、もみがら等を敷いて床を作ります。

③ 生ごみは水を切り、できるだけ早く容器に入れます。その度に、乾燥した土・枯葉等を生ごみの全体を覆うように振りかけます。

※土の量(深さ)の目安…土１cm／生ごみ 10cm

※発酵促進のために
- ○米ぬか・発酵促進剤を振りかける。
- ○１ヶ月に２、３回かき混ぜる。
- ○中身の水分は 60%程度に保つ。
  （握って水気を感じる程度）

④ ③を繰り返して容器がいっぱいになったら、熟成させて**堆肥完成**です。

※熟成期間の目安　夏場…１ヶ月程度　冬場…半年程度

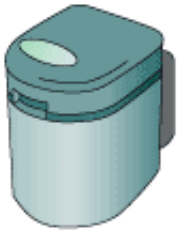
※熟成期間中も１ヶ月に２、３回かき混ぜてください。

コンポスト容器による生ごみ堆肥化は、長い熟成期間が必要となります。熟成期間中も生ごみを投入できるよう、**２個目**のコンポスト容器を用意することで、効率よく堆肥化できます。

ここでは一般的な使い方を紹介しています。詳細につきましては、購入された機器に付属している取扱説明書等をご参考ください。

④ 電動式処理機の使い方

乾燥式



生ごみを乾燥させて、減量するものです。処理機によって、生ごみを堆肥化するものではありません。

【設置場所】
台所が最適（臭いの問題はほぼありません）

【処理時間】
１時間半～３時間程度（生ごみ１kg 程度）

① 生ごみの水を切り、処理機に入れます。
② 蓋を閉めて、スタートボタンを押すと処理が始まり、終わると自動的に停止します。
③ 処理機がいっぱいになったら、中身を取り出し、土を混ぜて熟成させれば**堆肥完成**です。

※熟成期間の目安　夏場…１ヶ月程度　冬場…２ヶ月程度

バイオ式

生ごみを微生物の働きによって、分解するものです。生ごみをほぼ完全な堆肥にすることができます。

【設置場所】
屋外等、室内設置も可能

【処理時間】
24 時間程度（生ごみ１kg 程度）

① 処理機に堆肥化資材を入れます。
（堆肥化資材は定期的に交換する必要があります）
② 生ごみの水を切り、処理機に入れます。
③ 蓋を閉めると攪拌が始まります。（生ごみは随時投入可能）
④ 分解された中身を取り出し、土を混ぜて熟成させれば**堆肥完成**です。

※熟成期間の目安　夏場…２週間程度　冬場…１ヶ月程度

電動式処理機は、機種により取扱いが異なります。
詳細につきましては、購入された機器に付属している取扱説明書等をご参考ください。

⑤ よくあるご質問

～堆肥化するもの等について～

● 食べ残しを入れても大丈夫ですか？

塩分や油分の多いもの、腐ったものは避けましょう。

● 米のとぎ汁等の液体は入れても大丈夫ですか？

米のとぎ汁や牛乳は栄養分に富んでいますが、水分が多いため、堆肥化には適しません。入れる場合は、水分をよく調整してください。

● ペットの糞は入れても大丈夫ですか？

肥料成分が多く、堆肥の原料となりますが、病原菌や寄生虫等衛生上問題があります。

● 堆肥化の容器・処理機はどこで購入できますか？

ホームセンター等で購入できます。

～密封発酵容器について～

● 嫌な臭いがしたり、うじ虫が発生する原因は何ですか？

下記の原因が考えられます。

・生ごみを新鮮なうちに容器に入れなかった。
・ボカシを適当量入れなかった。
・ボカシを高温な所に置いていた。
・カビの生えたボカシを入れた。
・定期的にガス抜きと液肥抜きを行なわなかった。
・容器を直射日光の当たる所に置いていた。

● 嫌な臭いが発生したときはどうすればよいですか？

ボカシを多めに入れたり、糖蜜（又は砂糖）を振りかけましょう。

● 白いカビの発生は問題がありますか？

問題ありません。成功している証拠です。

～コンポスト容器について～

● 嫌な臭いが発生したときはどうすればよいですか？

水分が多すぎると臭いの発生する原因になります。
発酵促進剤を入れたり、水分調整のため土や落ち葉等を入れましょう。

● 小ばえやうじ虫等が発生したときはどうすればよいですか？

臭いと同様に、水分が多すぎると虫の発生する原因になります。
石灰窒素を入れたり、水分調整のため土や落ち葉等を入れましょう。

～電動式処理機について～

● 入れることができないものは何ですか？

１ページに記載してる「堆肥化しにくいもの」や液体等は、内部に溜まって故障の原因になる恐れがあります。
※詳細は機器付属の説明書をご参考ください。

● 効率よく処理するにはどうすればよいですか？

【乾燥式】

・生ごみの水分を十分切ってから入れましょう。

【バイオ式】

・生ごみを一度に多量に入れず、様子を見ながら入れましょう。

・中身の水分を調整しましょう。

水分不足時…水分を多く含むものを入れたり、霧吹き等で水分を補いましょう。

水分過多時…状態を見ながら米ぬかを入れましょう。

寝屋川市では生ごみ処理機等を購入される方に補助金を交付しています！

補助額は…

●生ごみ堆肥化容器（密封発酵容器・コンポスト容器）の場合

購入価格（税込）の４分の３（上限 4,000 円）

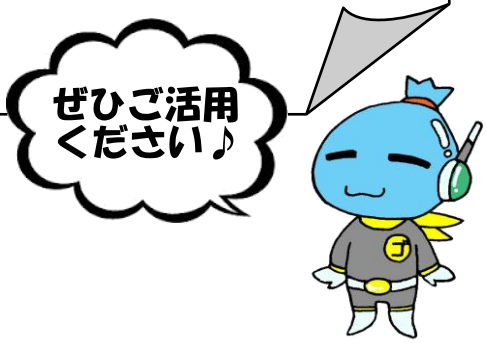
●生ごみ処理機（電動式処理機）の場合

購入価格（税込）の２分の１（上限 20,000 円）

補助金交付の手続きの詳細は、環境総務課までお問合せください。

⚠ 補助金交付の手続きは、機器の購入前に行なってください。

⚠ 補助金交付は、予算を限度とします。



寝屋川市環境部環境総務課

〒572-0855　寝屋川市寝屋南１丁目２番１号
TEL：072-824-0911　　FAX：072-821-3349
E-mail：k-somu@city.neyagawa.osaka.jp